

群

起筆はすべて  
藏鋒で書く

臺

英

閣

有

徐々に筆圧を  
かけて

ゆったりと  
長く右斜は太く

雁塔聖教序・唐時代、褚遂良の  
倣書で書いています。  
書は行書の筆意を帯びた楷書。  
点画の間は軽妙な細い線で、  
ゆったりとしていて、粘り、抑揚がある。

臺閣群英有り

臺閣は内閣というが如し

(王禹偁)